

# 平成 28 年度中間事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

## 基本方針 1 多文化共生による地域づくりを推進します。

互いの文化の違い等を理解し対等な関係で尊重し合い、共に生きる地域社会の実現を目指します。

外国出身県民を含めた県民誰もが住みやすいと感じ、その能力を生かして地域社会の一員として活躍できる環境を整備します。

【数値目標】 外国出身のサポーターの延べ活動人数※

(単位：人)

項 目	平成 28 年度 目 標	平成 28 年度 前期実績 (達成率)
延べ活動人数	60	16 (27%)

※ 【数値目標】は、当協会第 5 期運営基本計画（平成 28 年度～平成 32 年度）に基づく。

【事業実績】

### 1 異文化理解及び国際交流の機会を提供する事業

#### (1) 国際理解出張講座（多文化共生編）

県内の公民館主催事業や各種団体等の会合に当協会職員等が講師として出向き、県民（児童生徒等を除く）を対象として、文化の多様性、外国人の人権、異文化理解や貧困問題などをテーマとした講座を下記のとおり実施した。なお、児童生徒等を対象とする講座については、「国際理解出張講座（グローバル人材編）」(P24～P26 参照)に記載した。

○ 講座名と実施回数

	内 容	講座名	実施回数
A	持続可能な開発	「新しい惑星への旅」	0
B	途上国の女子の現状	「シータちゃんの日」	1
C	多様なイスラム教徒の生活	「イスラム教徒の食卓」	0
D	コミュニケーション	「外国人と Let's Communicate！」	0
E	多文化の国	「様々な国の人が暮らすカナダ」	0
F	世界の多様性	「世界がもし 100 人の村だったら」	1
G	その他	(依頼団体の要望に応じて実施するもの)	2

計 4 回(前年同期比 200%)

○ 内訳

	日 時	場 所	事業名 (主催者名)	対象	参加 人数	講座 名	講師(敬称略) (所 属)
1	7月2日(土) 10:00~11:30	えぼか	もとみやグローバルセミナー(本宮市)	本宮市民	30	F	竹田朋彦 (福島県国際理解教育研究会)
2	8月18日(木) 10:00~12:00	福島市飯坂学習センター	女性スクール「ぎんなん」コース(福島市飯坂学習センター)	コース受講生	25	G	劉芳 (ふくしまユースグローバルカレッジ3期生)
3	9月15日(木) 14:10~15:40	福島地方法務局	人権擁護委員研修会(福島地方法務局)	人権擁護委員	36	G	日下部喜美子 (当協会)
4	9月27日(火) 10:00~11:30	当協会	視察研修(猪苗代町国際交流協会)	会員	30	B	日下部喜美子 (当協会)

合計 121 名(前年同期比 237%)

## (2) グローバルコミュニティカフェ

外国語による会話を通じて、外国の言語や社会、文化等に関する理解を深めるため、講師として外国出身の多文化共生・国際交流人材バンク登録者等を活用し、気軽に外国語に触れる機会を下記のとおり当協会において定期的に提供した。

### 【グローバルコミュニケーションコース】

月1回様々な国の出身の講師を迎え、講師の国で話されている言葉に触れながら、その国の文化を理解した。

	日 時	場 所	上段：言語 下段：講師の出身国	参加人数 (うち外国出身者数)
1	7月23日(土) 10:00~12:00	当協会	言 語：ハワイ語 出身国：アメリカ (ハワイ州)	10(0)
2	8月20日(土) 10:00~12:00	当協会	言 語：ブリティッシュイングリッシュ 出身国：イギリス (イングランド)	8(1)
3	9月10日(土) 10:00~12:00	当協会	言 語：シンハラ語、タミル語 出身国：スリランカ	9(2)

合計 27 名 (3 名)

### 【英語コミュニケーションコース】

あらかじめ設定した様々なテーマについて、英語でフリーディスカッションを行いながらゲストスピーカーの国の文化を理解した。

#### ○ 内訳

	日 時	場 所	上段：テーマ 下段：ゲストスピーカー等の出身国	参加人数 (うち外国出身者数)
1	5月19日(木) 18:30~20:00	当協会	テーマ：仕事の文化 出身国：カナダ	6(0)
2	5月21日(土) 14:00~16:00	当協会	テーマ：仕事の文化 出身国：カナダ、オーストラリア	13(0)
3	6月16日(木) 18:30~20:00	当協会	テーマ：大学進学事情 出身国：カナダ、ニュージーランド	5(0)
4	6月18日(土) 14:00~16:00	当協会	テーマ：大学進学事情 出身国：カナダ、アメリカ	7(0)

5	7月21日(木) 18:30~20:00	当協会	テーマ：お弁当と飲み会の習慣 出身国：カナダ、ニュージーランド	5(0)
6	7月23日(土) 14:00~16:00	当協会	テーマ：お弁当と飲み会の習慣 出身国：カナダ、アメリカ	11(1)
7	8月20日(土) 14:00~16:00	当協会	テーマ：花火大会と夏祭り 出身国：カナダ、アメリカ	11(0)
8	8月25日(木) 18:30~20:00	当協会	テーマ：花火大会と夏祭り 出身国：カナダ、ニュージーランド	9(0)
9	9月8日(木) 18:30~20:00	当協会	テーマ：健康と環境に優しい生活 出身国：カナダ、ニュージーランド	12(0)
10	9月10日(土) 14:00~16:00	当協会	テーマ：健康と環境に優しい生活 出身国：カナダ、アメリカ、イギリス	12(3)

合計 91 名 (4 名)

### (3) 国際交流広報紙「ジャイロ」の発行

県民の国際交流への興味関心をより一層高めるため、県内の国際交流等に関する様々な取組や情報をタイムリーなテーマで特集した国際交流広報紙「ジャイロ」発行し、公共施設等を通じて県民に広く配付した。

- 発行月：8月
- 仕様：A4判8ページ、カラー刷り、5,000部
- テーマ：ブラジル
- 内容：ブラジル出身の県費留学生及びブラジル出身者コミュニティへのインタビュー、ブラジルコーヒー及びブラジル向け送金サービスの紹介など
- 配付先：賛助会員、県内公共施設、市町村国際交流協会、民間団体、エスニック料理店ほか

## 2 多言語による対応を推進する事業

### (1) 多言語による相談対応事業

#### 【外国出身者のための相談窓口】（福島県からの受託事業）

多言語相談員 1 名及び通訳員 3 名を配置し、中国語と英語は随時、韓国語、タガログ語、ポルトガル語は毎週木曜日 10:00～14:00（第 4・第 5 木曜日は予約制）に、行政サービスや在留資格など外国出身県民に関わる各種問合せに対応した。

- 相談件数：195 件（前年同期比 82%）
- 相談言語：日本語(87)、中国語(88)、英語（11）、タガログ語(7)、韓国語(2)
- トリオフォン利用件数:10 件（前年同期比 143%）
- 主な相談内容と出身国

内容 出身国	生活 全般	交流	日本 語	教育	在留 資格	医療	家族	労働	その 他	合計
中国	37	3	4	11	9	14	3	6	4	91
日本	24	13	12	9	6	2	1	2	2	71
フィリピン	4		3				6			13
韓国		1	3		1					5
オーストラ リア		1						1	1	3
ブラジル		1								1
アメリカ	1									1
その他また は不明	3	4	1		1			1		10
合計	69	23	23	20	17	16	10	10	7	195

### 【外国人相談窓口ニューズレターの発行】

外国出身県民の相談事例等を掲載したニューズレターを作成し、県内の行政機関等に配付することにより、当協会の相談窓口の広報を図った。

- 発行月：6月
- 仕様：A4判2ページ、白黒印刷、500部
- 内容：相談事例の紹介、トリオフォン(三者通話電話)を使った無料通訳サービス及び外国出身者のための相談窓口の紹介、ワンポイントアドバイス（わかりやすい日本語）
- 配付先：県内の市町村住民関係窓口、保健福祉事務所及び児童相談所など

### 【通訳サービスの案内カードの作成】

外国出身県民が行政手続きをする際、当協会がトリオフォン(三者通話電話)により無料通訳をすることを広報するカードを多言語で作成し、日本語教室等を通じて外国出身県民に配付した。

- 発行月：5月
- 仕様：名刺サイズ、全言語合わせて計5,000部
- 言語：英語、中国語、タガログ語、韓国語、ポルトガル語
- 配付先：日本語教室、市町村国際交流協会、外国出身者コミュニティ、エスニック料理店など

### (2) 多言語による情報提供事業（福島県からの受託事業）

外国出身県民の本県での暮らしをサポートするため、当協会ホームページやフェイスブック、ツイッターの3つの媒体を活用し、中国語、英語、タガログ語、韓国語、ポルトガル語で地域のイベント情報や身近な生活情報を提供した。

- 情報件数：41件
- 多言語発信数：149回
- 言語別内訳：英語（35）、中国語（30）、韓国語（28）、タガログ語（28）、ポルトガル語（28）

### 3 日本語によるコミュニケーションを支援する事業

---

#### (1) ふくしま地域連携型日本語学習総合推進事業（文化庁受託事業）

外国出身県民が、日常生活をする上で必要かつすぐに使える実用的な日本語能力を習得できるようにするため、下記の取組1から取組4の事業を行った。また、それと並行して、各取組の効果的な実施を検討・検証するため運営委員会を開催した。

#### 【運営委員会の設置】

- 運営委員（敬称略）： 井本亮（福島大学経済経営学類教授）  
大寺正晃（須賀川多文化共生ネット代表）  
米勢治子（東海日本語ネットワーク副代表）  
何敏（福島大学国際交流センター副センター長）

#### ○ 開催状況

	日 時	場 所	出席 委員数	内 容
1	6月3日(金) 13:00~14:30	当協会	3	事業の概要説明 取組1、2、3（下記）についての協議
2	8月3日(水) 13:00~14:30	当協会	4	取組1（下記）の報告 取組2、3（下記）についての協議

#### 【取組1 既存の日本語教室における日本語講座及び日本語ボランティアのスキルアップ研修会】

県内各地の日本語教室の協力を得て、それぞれの教室に通っている学習者を対象に、文化庁「『生活者としての外国人』のための日本語教育」に沿った日本語講座を10時から12時まで実施した。また、日本語ボランティアについては、研修の一環として日本語講座に参加した上で、13時から16時まで、日本語講座の振り返りを行う等により研修会を開催し、スキルアップ及びモチベーションの向上を図った。

	月 日	場 所	教室名	テーマ	講 師 (敬称略)	講座 参加 者数 (うち外 国出身 者数)	研修 会参 加者 数 (うち外 国出身 者数)
1	6月12日(日)	福島市蓬 萊学習セ ンター	蓬萊日本 語教室	あいさつと 自己紹介	米勢治子(東 海日本語ネ ットワーク 副会長)	6 (6)	22 (2)
2	6月13日(月)	郡山市総 合福祉セ ンター	国際交流 の会・か るみあ	防災		6 (6)	29 (2)
3	6月30日(木)	郡山市総 合福祉セ ンター	郡山市国 際交流協 会	人とのつな がり(情報 を収集・発 信する)	芳賀洋子(地 球っこクラ ブ 2000 代 表)	7 (7)	25 (0)
4	7月2日(土)	会津若松 市生涯学 習総合セ ンター	会津若松 市国際交 流協会	防災		9 (9)	29 (0)
5	7月20日(水)	いわき市 生涯学習 プラザ	(公財) いわき市 国際交流 協会	防災	品田潤子(公 益社団法人 国際日本語 普及協会教 師会員)	25 (25)	16 (0)

合計 日本語講座のみの参加者数 53名(53名)

日本語ボランティアのスキルアップ研修会 121名(4名)

#### 【取組2 新規日本語教室開設に向けたトライアル日本語講習会】

伊達市国際交流協会と協働して、日本語を学ぶ機会が少ない外国出身県民に、生活に役立つ日本語を学ぶ場を提供するため、文化庁「『生活者としての外国人』のための日本語教育」に沿ったトライアル日本語講習会と日本語ボランティア養成講座の実施に向けた調整を行った。



【取組3 外国出身者コミュニティを対象とした日本語講座】

県内各地の外国出身者コミュニティの協力を得て、地域人材を実技講師に迎え、文化庁「『生活者としての外国人』のための日本語教育」に沿った日本語講座を開催した。

	日 時	場 所	コミュニティ名	テーマ	日本語講師及び実技講師 (敬称略)	参加者数 (うち外国出身者数)
1	9月22日(木) 10:00~15:00	いわき市文化センター	(タイ出身者のコミュニティ)	救急時に使う日本語	【日本語講師】 谷明子(もとみや日本語教室) 佐々木千賀子(ふくしま子どもの日本語ネットワーク)  【実技講師】 平消防署救急隊大間誉士 他5名	8 (8)

(2) わかりやすい日本語に関する意識啓発及びスキルの普及

外国出身県民に対する日本語による情報提供や日本語によるコミュニケーションを円滑に推進するため、相手に合わせてわかりやすい日本語を使うことの有用性を周知し、わかりやすい日本語を使おうとする意識の啓発とスキルの普及を下記のとおり行った。

	日 時	場 所	事業名 (主催者名)	内 容	参加者数 (うち外国出身者数)
1	8月26日(金) 15:10~15:30	福島市民会館	福島県戸籍住民基本台帳事務連合協議会研修会(同協議会)	事務担当者を対象とした「外国出身住民に対する窓口対応」でのわかりやすい日本語の紹介と模擬対応の実施	80 (0)

2	8月28日(日) 8:30~11:30	会津総合運動公園	福島県総合防災訓練(福島県等)	<p>【わかりやすい日本語に関する意識啓発及びスキルの普及】</p> <p>○避難住民を対象とした「やさしい日本語ワークショップ」の実施</p> <p>○広報展示コーナーに設置した当協会ブース内での来場者を対象とした「やさしい日本語カードゲーム」の実施</p> <p>【外国出身県民等に関する防災啓発事業】</p> <p>P19に記載のとおり。</p>	150 (0)
3	9月17日(土) 10:00~15:00	福島市アクティブシニアセンター	結・ゆい・フェスタ2016(福島市国際交流協会)	当協会ブース内での来場者を対象とした「やさしい日本語カードゲーム」の実施	40 (0)

合計 270 名 (0 名)

#### 4 多文化共生による地域づくりを担う人材を育成・活用する事業

##### (1) 多文化共生・国際交流人材バンク制度

多文化共生による地域づくり及び国際交流活動を推進するため、「多文化共生・国際交流人材バンク制度」を創設し、所定の要件を満たす人材に登録してもらうとともに、多様な主体からの紹介の依頼に応じ、登録者に活動の機会を提供した。

##### 【登録】

- 人数： 65名(うち外国出身者数20名)
- 出身国別内訳：日本45名、中国10名、韓国朝鮮2名、フィリピン2名、ブラジル2名、オーストラリア1名、タイ1名、カンボジア1名、ルワンダ1名
- 分野別内訳(複数登録あり。( )は外国出身者の内数)

分野 居住地	語学人材					国際理解 講座等 人材	外国の子 ども支援 人材	合計
	英語	中国 語	韓 国 語	タガ ログ 語	その 他の 言語			
県北 37(15)	12 (2)	5 (5)	3 (1)	2 (2)	7 (3)	18 (11)	13 (5)	60 (29)
県中 17(5)	7 (0)	6 (4)	1 (0)			5 (3)	8 (4)	27 (11)
県南 2(0)							2 (0)	2 (0)
会津 3(0)	1 (0)						2 (0)	3 (0)
いわき 5(0)	2 (0)						3 (0)	5 (0)
相双 1(0)					1 (0)	1 (0)		2 (0)
合計 65(20)	22 (2)	11 (9)	4 (1)	2 (2)	8 (3)	24 (14)	28 (9)	99 (40)

【コーディネート総数】

	カテゴリー	件数	活動人数 (うち外国出身者数)
①	公的団体等からの依頼	8	9(3)
②	当協会主催事業への協力	6	11(8)
③	外国の子どもの学校生活への適応支援	20	21(5)
合計		34 (前年同期比 79%)	41(16) (前年同期比 67%)

【内訳】

① 公的団体等からの依頼

件数：8件（前年同期比 42%）

活動人数：9名（前年同期比 29%）

	月日	場所	内容	依頼者	活動人数 (うち外国出身者数)
1	4月22日(金)	—	韓国のインターネットニュースの翻訳（韓国語）	福島市国際交流協会	1(1)
2	4月27日(水)	福島県庁	マレーシア農業研修生表敬訪問時の通訳（マレー語）	（一社）福島県国際農友会	1(0)
3	5月19日(木)	富岡町内及び檜葉町内	ドイツ政府関係者の来県時の通訳（英語）	福島県生活環境部総務課	1(0)
4	7月22日(金)	福島市中央学習センター	タイでの滞在経験の話	福島ユニセフ協会	1(0)
5	7月27日(水)～28日(木)	福島県立図書館、南相馬市立中央図書館	ブラジルの絵本作家の講演会及びワークショップにおける通訳（ポルトガル語）	福島県公共図書館協会	1(1)

6	8月4日(木)	福島市内ホテル	ペルー・マチュピチュ村長等 来県に伴う知事主催歓迎夕 食会の通訳(スペイン語)	福島県国際課	2(0)
7	9月1日(木)	福島運転 免許セン ター	国際免許への切替手続きの 通訳(英語)	二本松市教育 委員会	1(0)
8	9月24日(土)	福島市立 蓬萊学習 センター	フィリピン料理の指導	福島市ユネス コ協会	1(1)

② 当協会主催事業への協力

件数：6件(前年同期比 86%)

活動人数：11名(前年同期比 110%)

	月 日	場 所	内 容	活動人数 (うち外国出 身者数)
1	5月15日(日)	福島市街な か広場	「フィリピンフェスティバル2016」での 当協会ブースの運営	2(2)
2	7月23日(土)	当協会	「グローバルコミュニティカフェ」での 講師	1(1)
3	8月20日(土)	当協会	〃	1(1)
4	9月10日(土)	当協会	〃	1(1)
5	9月17日(土)	福島市シニ アアクティ ブセンター	「結・ゆい・フェスタ2016」での当協会 ブースの運営	2(2)
6	9月24日(土) ～25日(日)	JICA 二本松	「ふくしまグローバルセミナー2016」で の講師	4(1)

### ③ 外国の子どもの学校生活への適応支援

日本語がわからない外国の子どもの学校生活への適応に関わる心のケア、日本語指導などのサポーター活動について、サポーターの派遣又は紹介、児童生徒等の支援に関する相談対応、成果の検証等を行う「帰国・外国籍児童生徒等の早期適応のためのサポーター派遣等支援事業」を実施した。なお、丸付き数字は、当協会が活動経費を支援し、サポーターを派遣した事例である。

件数：20件（前年同期比 125%）

活動人数：21名（前年同期比 110%）

No	期 間 (延べ時間)	場 所	出身国	活動人数 (うち外国出身者数)
1	4月1日(金)～10月上旬 (48時間予定)	県北地方高等学校	セネガル (2名)	1(0)
2	4月1日(金)～12月上旬 (16時間予定)	県北地方中学校	中国	1(1)
③	4月1日(金)～6月29日(水) (44時間)	会津地方小学校	中国	1(0)
4	4月1日(金)～6月13日(月) (32時間)	県中地方小学校	中国	1(1)
5	4月1日(金)～6月16日(木) (32時間)	県中地方中学校	中国	2(1)
6	4月6日(水)～5月31日(火) (48時間)	県北地方小学校	ジャマイカ アフガニスタン	1(1)
7	5月13日(金)～8月31日(水) (28時間)	県南地方中学校	フィリピン	1(0)
8	5月13日(金)～9月2日(金) (28時間)	県南地方中学校	中国	1(0)
9	5月24日(火)～10月下旬 (48時間予定)	県北地方小学校	中国	1(0)
10	5月26日(木)～7月12日(火) (13時間)	県北地方小学校	中国	1(0)
11	5月26日(木)～9月29日(木) (21時間)	県北地方小学校	中国	1(0)
12	5月26日(木)～9月29日(木) (17時間)	県北地方小学校	中国	1(0)
13	5月31日(火)～11月下旬 (48時間予定)	県南地方中学校	中国	1(0)

14	6月2日(木)～H29年1月下旬 (42時間予定)	県北地方小学校	ジャマイカ	1(0)
15	6月2日(木)～H29年1月下旬 (42時間予定)	県北地方小学校	アフガニスタン	1(0)
16	6月16日(木)～12月中旬 (48時間予定)	県北地方中学校	中国	1(0)
17	7月12日(火)～H29年2月上旬 (48時間予定)	県北地方小学校	中国	1(1)
18	7月19日(火)～12月上旬 (26時間予定)	会津地方小学校	中国	1(0)
⑬	7月22日(金)～11月下旬 (48時間予定)	いわき地方中学校	フィリピン	1(0)
20	8月26日(火)～12月中旬 (48時間予定)	県北地方小学校	中国(2名)	1(0)

合計 21名 (5名)

#### 【外国の子ども支援人材養成講座】

日本語がわからない外国の子どもが学校生活に適應できるよう日本語又は母語による支援を行う「外国の子ども支援人材」の養成講座を行った。

	日時	場所	内容及び講師	参加人数 (うち外国出身者数)
1	7月29日(金) 10:00～12:00	当協会	内容 ○当協会の実施する「帰国・外国籍児童生等の早期適應のためのサポーター派遣等支援事業」について ○サポーターの役割と指導上の留意点、教材等の紹介について	9(3)
2	8月5日(金) 10:00～12:00	郡山市総合福祉センター	講師：日下部喜美子(当協会職員)	11(0)

合計 20名 (3名)

#### (2) 多文化共生・国際交流ボランティア登録制度 (ホストファミリーボランティア・語学ボランティア)

県民のボランティア活動への参加により、外国出身県民が暮らしやすい環境づくりと国際交流活動を促進するため、「多文化共生・国際交流ボランティア登録制度」を創設し、その登録者を広く募集するとともに、多様な主体からの依頼に応じ、登録者に活動の機会を提供した。

【登録】

- 人数：50名（うち外国出身者16名）
- 出身国別内訳：日本34名、中国9名、韓国朝鮮2名、ブラジル2名、オーストラリア1名、カンボジア1名、メキシコ1名
- 分野別内訳（複数登録あり（ ）は外国出身者の内数）

居住地	分野	ホストファミリーボランティア	語学ボランティア					合計
			英語	中国語	韓国語	タガログ語	その他の言語	
県北 28(11)		8 (4)	15 (4)	5 (5)	4 (1)		9 (3)	41 (17)
県中 17(4)		2 (1)	11 (0)	7 (3)	1 (1)		2 (0)	23 (5)
県南 0(0)								0 (0)
会津 1(0)			1 (0)					1 (0)
いわき 2(0)		1 (0)	1 (0)				1 (0)	3 (0)
相双 2(1)		2 (1)					2 (1)	4 (2)
合計 50(16)		13 (6)	28 (4)	12 (8)	5 (2)	0 (0)	14 (4)	72 (24)

【コーディネート総数】

	カテゴリー	件数	活動人数 (うち外国出身者数)
①	公的団体等からの依頼	1	1(0)
	合計	1	1(0)



## 【内訳】

### ① 公的団体等からの依頼

	月 日	場 所	内 容	依頼者	活動人数 (うち外国出身者数)
1	8月22日	二本松市市民交流センター	「マチュピチュ村創設者野内与吉と古代アンデス文明展」における運営スタッフ補助 (1人×3日)	日本マチュピチュ協会	3(0)

## 5 外国出身の子どもの学校生活への早期適応を支援する事業

---

### (1) 帰国・外国籍児童生徒等の早期適応のためのサポーター派遣等支援事業

#### 【帰国・外国籍児童生徒等の早期適応のためのサポーター派遣等支援事業】

外国の子どもが学校生活に適応できるよう日本語又は母語による支援を行うサポーターを派遣又は紹介した。詳細は、P14～15に記載のとおり。

#### 【ふくしま外国の子どもサポートセンターの運営】

平成26年度に設置した「ふくしま外国の子どもサポートセンター」を引き続き運営し、外国出身の子どもを支援するための相談対応、情報提供、日本語テキスト等の教材の貸出し等を行った。

- 相談件数：15件（前年同期比 54%）

#### 【ふくしま外国の子ども支援団体連絡会の運営】

平成26年度に設置した同連絡会の事務局として、支援に関わる関係団体・関係者間で講演や支援ツールに関する情報共有を行う等連携の強化を図るとともに、連絡会会員を対象とした研修会を下記のとおり開催した。

- 連絡会のメールリングリストによる情報提供回数：13回（前年同期比 260%）
- 連絡会研修会の実施

県内2会場において、外国の子どもの現状、支援のあり方や有効な支援方法に関する情報の交換、意見交換等を行った。

	日 時	場 所	内容及び講師(敬称略)	参加人数 (うち外国出身者数)
1	7月29日(金) 13:30~15:45	当協会	【現状報告】 「平成27年度福島県の帰国・外国籍児童生徒等の状況」 講師：菅野浩智(福島県教育庁義務教育課指導主事)	12(1)
2	8月5日(金) 13:30~15:45	郡山市総合福祉センター	【講義】 「日本語がわからない子どもに対応する際の留意点について」 講師：日下部喜美子(当協会職員)	14(0)

合計 26 名 (1 名)

#### 【外国の子ども支援人材養成講座】

日本語がわからない外国の子どもが学校生活に適應できるよう日本語又は母語による支援を行う「外国の子ども支援人材」の養成講座を行った。詳細は、P13~14に記載のとおり。

## 6 外国出身県民の災害対応を支援する事業

### (1) 多文化共生・国際交流ボランティア登録制度(災害時外国出身県民等支援ボランティア)

被災地等において、外国出身県民等に対し、通訳・翻訳による情報収集、提供等を行う災害時外国出身県民等支援ボランティアの登録制度を創設し、その登録者を広く募集した。

#### 【登録者】

- 人数：36名(うち外国出身者15名)
- 地域別内訳：県北21名(10)、県中12名(4)、いわき1名(0)、相双2名(1)

### (2) 外国出身県民等に関する防災啓発事業

他団体が実施する防災訓練に外国出身県民とともに参加し、外国出身県民の防災に対する啓発や地域住民への災害時における外国出身者への配慮に関する啓発を図った。

また、ふくしま地域連携型日本語学習総合推進事業により、県内の日本語教室において「防災」をテーマとした日本語講座を実施した。

【防災訓練への参加】

	日 時	事業名 (主催者名)	内 容	参加人数 (うち外国出身者数)
1	8月28日(日) 8:30~12:00	福島県総合防災訓練(福島県等)	<p>【わかりやすい日本語に関する意識啓発及びスキルの普及】 P9に記載のとおり。</p> <p>【外国出身県民等に関する防災啓発事業】 ○住民避難訓練における広報車からの多言語でのアナウンス ○BC(生物・化学)災害対策訓練への参加 ○避難所設置訓練への参加 ○災害ボランティアセンター設置訓練への参加 ○広報展示コーナーへの出展</p>	11 (11)

【防災をテーマとした日本語講座の実施】

ふくしま地域連携型日本語学習総合推進事業の【取組1 既存の日本語教室における日本語講座及び日本語ボランティアのスキルアップ研修会】において、防災をテーマにした日本語講座を3回実施した。(詳細はP8の表中No2、No4、No5のとおり)

## 7 外国出身者コミュニティの活動を支援する事業

(1) 外国出身者コミュニティ活動支援事業

県内に潜在しているコミュニティの発掘を継続して行った。また、既存の外国出身者コミュニティに対しては、そのコミュニティが主催事業等を行う際の事業企画や関係機関との橋渡しなど事業実施に向けたサポートを行った。

	団 体 名	内 容
1	ハクカマイ福島	「フィリピンフェスティバル2016」の企画相談対応、当協会のブース出展協力及び名義後援
2	福島中国伝統文化愛好会	「中国伝統文化で日中をつなぐ民間交流事業」の企画相談、祝辞及び名義後援

## 基本方針 2 多様な主体<sup>※</sup>とともに国際交流・国際協力活動を推進します。

県、市町村、公益法人、NPO等様々な主体と密に情報共有を行い、ネットワークを構築します。

さらに、各主体と連携・協働して、様々な国際交流・国際協力活動を効果的に行います。

【数値目標】 多様な主体からの国際交流・国際協力活動に関わる相談件数<sup>※</sup>

(単位：件)

項目	平成 28 年度 目標	平成 28 年度 前期実績 (達成率)
相談件数	200	129 (65%)

※ 【数値目標】は、当協会第 5 期運営基本計画（平成 28 年度～平成 32 年度）に基づく。

### 【事業実績】

#### 1 多様な主体が行う国際交流・国際協力活動を支援する事業

##### (1) 国際交流・国際協力活動への助成事業

福島県内に所在する非営利の民間団体が行う本県の国際交流・協力活動の進展に寄与する活動、国際交流活動を通じた本県の復興活動又は本県の復旧・復興の現状を外国語で国内外に発信する情報発信活動について、4 団体の 4 つの活動に対し、総額 35 万円の助成を決定した。

##### (2) 国際交流・国際協力活動に関する相談対応事業

多様な主体が行う国際交流・国際協力活動に関する相談に対応し、人の紹介、ノウハウの提供等を行った。

- 相談件数：129 件(前年度同期比 87%)

○ 内訳

相談内容 相談者	人・団体紹介	企画全般	国際化の現状	協会事業	後援	広報協力	外国語	イベント情報	資金調達	その他	合計
行政関係	11	5	4	4		3	1				28
国際交流・協力団体	3	5	4	2	7	2		1	1		25
教育機関	6	2		2		1	2				13
市町村国際交流協会	1	6		1		1	2				11
外国出身者コミュニティ		3			2						5
その他非営利団体			2	1	2	1		1			7
民間企業	8				1	1	1			1	12
報道機関	3		2								5
個人	4		3	4			3	4	4	1	23
合計	36	21	15	14	12	9	9	6	5	2	129

(3) 国際交流・国際協力活動に関する情報提供等支援事業

【国際交流・国際協力活動に関する情報提供】

国際交流・国際協力活動に関する情報を収集し、SNSを通じて広く県民に対し発信した。

○ メールマガジン

登録者数：227名（前年同期比106%）

発信回数：11回（前年同期比92%）

○ フェイスブック

登録者数（「いいね！」）：428名（前年同期比185%）

投稿数：200件（前年同期比63%）

○ ツイッター

登録者数（フォロワー数）：34名（前年同期比113%）

発信数（ツイート数）：210件（前年同期比121%）

【国際交流・協力団体ダイレクトリーの発行】

県内の国際交流団体・国際協力団体の活動状況を調査し、国際交流・協力活動に参加したい県民に対し、国際交流団体・国際協力団体の連絡先、目的、活動状況等の基本情報をホームページに掲載した。

- 調査時期：8月
- 登録団体：108団体(前年同期比 105%)

## 2 多様な主体との多角的なネットワークを構築する事業

### (1) ネットワークの強化及び会議の開催

【多様な主体が行う事業への参加等】

	日 時	場 所	主催者	事業名及び内容
1	5月15日(日) 13:00~16:00	福島市街なか 広場	ハクカマイ福 島	フィリピンフェスティバル 2016 へのブース出展
2	5月27日(金) 15:00~20:00	ザ・セレクト ン福島	中国駐新潟総領 事館	東日本大震災 華僑華人復興支 援懇談会での活動報告
3	6月5日(日) 10:30~13:30	福島市民会館	福島市国際交流 協会	平成28年度福島市国際交流協会 での祝辞
4	6月5日(日) 15:00~16:50	杉妻会館	ふくしま・ベト ナム友好協会	平成28年度総会での祝辞
5	6月15日(水) 10:00~11:25	JICA 二本松	JICA 二本松	平成28年度第1次隊青年海外協 力隊派遣前訓練修了式・壮行会 への出席
6	7月5日(火) 15:30~19:00	郡山ビューホ テル	福島県青年海外 協力隊を支援す る会	福島県青年海外協力隊を支援す る会通常総会・懇親会への出席

7	7月9日(土) 13:30~18:45	会津大学	会津若松市国際 交流協会	会津若松市国際交流協会設立 20 周年記念式典での祝辞
8	7月18日(月 祝) 13:00~16:00	ミュージカル がくと館	ルワンダの教育 を考える会	NPO 法人ルワンダの教育を考え る会 15周年事業「Rwandaful Summer 2016」への出席
9	7月20日(水) 17:00~19:30	吉川屋	「こんにちは！ ふくしま！希望 のコンサート」 実行委員会	「こんにちは！ふくしま！希望 のコンサート」前夜交流会への 出席
10	8月4日(木) 18:00~19:30	ホテルルート プラザ福島	福島県	ペルー・マチュピチュ村長等来 県に伴う知事主催歓迎夕食会へ の出席
11	8月6日(土) 15:00~15:30	二本松市市民 交流センター	日本マチュピチ ユ協会	マチュピチュ村創設者野内与吉 と古代アンデス文明展オープニ ングセレモニーへの出席
12	9月14日(水) 10:00~11:24	JICA 二本松	JICA 二本松	平成 28 年度第 2 次隊青年海外協 力隊派遣前訓練修了式・壮行会 への出席
13	9月17日(土) 10:00~15:00	福島市アクテ ィブシニアセ ンター	福島市国際交流 協会	結・ゆい・フェスタ 2016 でのブ ース出展
14	9月25日(日) 16:00~17:30	桜の聖母短期 大学	福島中国伝統文 化愛好会	中秋節交流会での祝辞（メッセ ージ対応）
15	9月28日(水) 17:00~19:00	仙台国際ホテ ル	駐仙台大韓民国 総領事館	国慶日記念レセプションへの出 席

### 3 多様な主体と協働して行う事業

#### (1) 草の根交流サミットへの協力

公益財団法人ジョン万次郎ホイトフィールド記念国際草の根交流センターが実施する第 26 回日米草の根交流サミットアトランタ大会への県民の参加に向けて、参加募集説明会の広報及び会場提供を行うとともに、主催者からの企画相談を受けて、川内村及び葛尾村の中学生が派遣できるよう主催者と村との調整を行った。

### 基本方針3 グローバル社会で活躍できる人材を育成します。

次世代を担う若い世代や人材育成を行う指導者等を対象に、幅広い知識や能力を習得する機会を提供し、グローバル社会で活躍する国際性豊かな人材を育成します。

【数値目標】 県内のグローバル化を先導する人材の累積育成数

(単位：人)

項目	平成 28 年度 目標	平成 28 年度 前期実績 (達成率)
累積育成数	30	41 (137%)

※ 【数値目標】は、当協会第5期運営基本計画（平成28年度～平成32年度）に基づく。

#### 【事業実績】

#### 1 次世代を担う人材を育成する事業

##### (1) 国際理解出張講座（グローバル人材編）

若い世代に対し、環境や貧困など世界規模の課題や、様々な価値観を持つ人々とのコミュニケーション、異文化適応等について学ぶ機会を提供するため、県内の学校等に出向いて参加型の講座を実施した。

##### ○ 講座名と実施回数

	テーマ	講座名	実施回数
A	持続可能な開発	「新しい惑星への旅」	2
B	途上国の女の子の現状	「シータちゃんの日」	2
C	多様なイスラム教徒の生活	「イスラム教徒の食卓」	0
D	コミュニケーション	「外国人と Let's Communicate！」	0
E	多文化の国	「様々な国の人が暮らすカナダ」	2
F	世界の多様性	「世界がもし100人の村だったら」	2
G	その他	(依頼団体の要望に応じて実施するもの)	8

合計 16 回（前年同期比 178%）



## ○ 内訳

	月 日	場 所	事業名 (主催者名)	対象	参加 人数	講座 名	講師(敬称略) (所 属)
1	5月19日(木) 11:50~12:40	福島東稜 高等学校	国際理解講座 (同高校)	高校生	229	G	幕田順子 (当協会)
2	5月31日(火) 13:00~14:30	福島大学	日本語教育演習 (同大学)	大学生	50	G	幕田順子 (当協会)
3	6月4日(土) 10:00~12:00	三河台学 習センター	少年教室「どじ んじま道場」 (福島市三河台 学習センター)	小学生	28	G	竹田朋彦 (福島県国際理解 教育研究会)
4	6月15日(水) 13:00~14:30	郡山市労 働福祉会 館	インターアクト クラブ「リーダー 研修会」(福 島県インターア クトクラブ大会 事務局)	中・高校 生	30	G	日下部喜美子 (グローバル教育 研究会福島)
5	6月24日(金) 10:30~12:10	本宮市立 白岩小学 校	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	37	B	日下部喜美子 (グローバル教育 研究会福島)
6	6月24日(金) 13:15~14:45	本宮市立 岩根小学 校	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	65	B	日下部喜美子 (グローバル教育 研究会福島)
7	7月5日(火) 10:25~11:55	本宮市立 五百川小 学校	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	55	A	日下部喜美子 (当協会)
8	7月5日(火) 13:15~14:40	本宮市立 まゆみ小 学校	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	48	F	日下部喜美子 (当協会)
9	7月13日(水) 16:30~18:00	会津若松 市生涯学 習総合セ ンター	グローバル人材 育成事業(新生 日本・再生故郷 実行委員会)	高校生	26	G	幕田順子 (当協会)
10	8月6日(土) 9:30~11:30	小野町公 民館	おやこ体験くら ぶ(同公民館)	小学生 等	30	A	幕田順子 (当協会)
11	8月20日(土) 9:30~11:30	小野町公 民館	おやこ体験くら ぶ(同公民館)	小学生 等	21	G	竹田朋彦 (福島県国際理解 教育研究会)

12	9月1日(木) 13:40~15:10	本宮市立 本宮第一 中学校	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	中学生	120	G	劉芳 (ふくしまユース グローバルカレッ ジ3期生)
13	9月2日(金) 10:40~12:30	須賀川市 立西袋中 学校	国際理解講座 (須賀川市)	中学生	90	F	幕田順子 (当協会)
14	9月16日(金) 14:20~15:10	福島県立 あさか開 成高等学 校	国際理解講座 (同高校)	高校生	203	G	大屋直美 (当協会)
15	9月29日(木) 10:15~11:50	本宮市立 和田小学 校	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	27	E	大屋直美 (当協会)
16	9月29日(木) 14:00~15:30	本宮市立 糠沢小学 校	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	28	E	大屋直美 (当協会)

合計 1,087 名 (前年同期比 209%)

## (2) ふくしまグローバルセミナー 2016

福島県国際理解教育ネットワーク(構成団体:福島県、福島県教育委員会、JICA 二本松、当協会)の主催により、県民を対象として、異文化理解や国際協力、多文化共生等について考えるため、外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポートなど幅広い内容の講座を実施した。

- 日 時: 9月24日(土) 10:00~25日(日) 11:50
- 場 所: JICA二本松
- 参 加 者: 高校生以上一般 138名
- 全体講師: 向井一朗氏(特定非営利活動法人WE21ジャパン理事)
- 内 容: 全体会、昼食/夕食交流会、セッション(「カップ麺から世界が見える」他16講座) グロセミカフェ、自主セッション(「BOUSAI×KOKUSAI~知って得する防災情報」他8講座)

## (3) 次世代の海外研修への助成事業

原則として39歳以下の大学生や社会人を対象として、国際社会に貢献し世界をリードする幅広い視野や国際感覚を持つグローバル人材を育成するため、非営利の国際交流団体等が主催する海外研修プログラムに参加する4名に対し、渡航経費の一部として総額40万円の助成金を決定した。

## 2 県内のグローバル化を先導する人材を育成する事業

---

### (1) ふくしまグローバル人材育成指導者セミナー 2016

若い世代の指導、研修企画等に携わる者を対象としたグローバル人材育成指導者のための1泊2日のセミナーをJICA二本松との共催で実施した。

○ 日 時：6月25日（土）10：00～26日（日）15：00

○ 場 所：JICA二本松

○ 参加者：教員、大学生等 41名

○ テーマ：アクティブラーニングを活用したグローバル人材育成とは

○ 内 容：講演「グローバル人材とは」

講師：湯本浩之氏(宇都宮大学留学生・国際交流センター准教授  
特定非営利活動法人開発教育協会副代表理事)

演習①「教材『世界の食卓』の体験と指導者の立場での振り返り」

講師：阿部眞理子氏(認定NPO法人IVY理事)

演習②「教材『世界一大きな授業』の体験と指導者の立場での振り返り」

講師：八木亜紀子氏(特定非営利活動法人開発教育協会専任主任)

演習③「スポーツ教材『クバーラ』の体験と指導者の立場での振り返り」

講師：室井研一氏(JICA二本松国際協力推進員)

演習④「アクティブラーニング×グローバル人材～その意義、手法、プログラムづくり～」

講師：石川一喜氏(拓殖大学国際学部准教授)

## 基本方針 4 海外での風評の払拭に向けて、福島現状を正確に伝えます。

特に海外で根強い風評を払拭するため、あらゆる機会をとらえて正確な情報を継続して発信するとともに、海外からの視察等を積極的に受け入れます。

【数値目標】 風評払拭に向けた多言語による情報発信回数

(単位：回)

項目	平成 28 年度 目標	平成 28 年度 前期実績 (達成率)
情報発信回数	600	149 (25%)

※ 【数値目標】は、当協会第 5 期運営基本計画（平成 28 年度～平成 32 年度）に基づく。

### 【事業実績】

#### 1 海外での風評払拭に向けて本県の現状を多言語で発信する事業

##### (1) 多言語による福島現状の発信事業

震災復興に向けた取組や県民の声などの本県の現状を、6 つの言語（日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ポルトガル語）で WEB 発行し、広く世界に発信した。また、3 つの言語（日本語、英語、中国語）でニューズレター（紙媒体）を発行し、県内外の関係機関（者）に情報を発信した。

##### 【多言語による情報発信】

国内外への本県の現状の正確な発信及び外国出身県民の本県での暮らしのサポートのため、当協会ホームページやフェイスブック、ツイッターの 3 つの媒体を活用し、地域のイベント情報や身近な生活情報を提供した。

- 情報件数：41 件
- 多言語での発信数：149 件
- 言語別内訳：英語（35）、中国語（30）、韓国語（28）、タガログ語（28）、ポルトガル語（28）

## 【「Fukushima Now」の発行】

震災復興に向けた取組や本県に暮らす外国出身県民の声などの本県の現状を掲載したニューズレターを発行した。

- 発行月：8月
- 発行部数：日本語(1,000部)、中国語(1,000部)、英語(1,000部)
- 仕様：A4判1枚 両面カラー刷り
- 内容：本県の風景写真、本県に暮らす外国出身者からのコメント等
- 配付先：賛助会員、県内公共施設、市町村国際交流協会、民間団体等

## 2 海外からの視察に対応する事業

### (1) 海外からの視察コーディネート事業

国内外の多様な主体が主催する海外からの本県の視察交流について、コーディネートを行うための情報収集を行った。

## V その他

### 1 関係機関への講師等派遣

関係機関主催事業に対し、講師等として当協会役職員を派遣した。

	日時	主催者	事業名 (場所)	職員名
1	7月12日(火) 13:00~17:30	一般財団法人自治体 国際化協会	多文化共生ローカライズ研 修会(第1回) (同左)	主任主査 幕田順子
2	8月25日(木) 13:00~17:30	一般財団法人自治体 国際化協会	多文化共生ローカライズ研 修会(第2回) (同左)	主任主査 幕田順子
3	8月27日(土) 9:50~16:30	公益財団法人岩手県 国際交流協会	日本語学習支援ネットワー ク会議16 in MORIOKA (いわて県民情報センター 「アイーナ」)	主任主査 幕田順子
4	9月8日(木) 14:00~15:30	福島県立あさか開成 高等学校	教員研修会「国際理解教育」 (同左)	主任主査 幕田順子

## 2 関係機関誌等への原稿協力

---

関係機関の依頼に応じて、機関誌等の原稿作成の協力をした。

	機関誌等名	発行者	題名
1	会津若松市国際交流協会設立 20 周年記念誌	会津若松市国際交流協会	会津若松市国際交流協会設立 20 周年に寄せて

## 3 その他

---

(1) 福島市「中学生ドリームアップ事業」職場体験活動の受入れ

- 期間：7月5日（火）～ 7月8日（金）
- 人数：福島市立北信中学校2年生2名
- 内容：当協会事務所内での各種業務の体験、当協会通訳員へのインタビュー、市内日本語教室への視察等